

(参考様式第2号)

森岳地区において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき人・農地プランを決定したので、下記のとおり公表する。

令和4年1月19日

三種町長 田川政幸

記

1. 会合の対象とした区域

森岳地区

2. 会合の結果を取りまとめた年月日

令和4年1月17日

3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

○ 経営体数

法人	2	経営体
個人	63	経営体
集落営農	1	組織

○ 農地の集積面積

464.0ha（区域内の農地面積839.5ha、集積率55%）

4. 今後の地域農業の在り方

- ・高収益性の作物、作型を担い手中心に導入して、地域として産地化を図る。
- ・農地中間管理事業を活用して新たな担い手の発掘を図る。
- ・地域の中心となる集落営農組織や農業者に対して団地化や農地集積を図り、作業の効率化を図る。
- ・作業の効率化を図るために基盤整備事業に取り組む。